大会原稿見本について

The Writing Sample for the Conference

野流太郎　　情報二郎　　通信三郎

Tarou Denshi　　Jirou Jyouhou 　Saburou Tushin

（社）電子情報通信学会　集会事業課

Conference Department, The Institute of Electronics，Information and Communication Engineers

1. まえがき

原稿用紙はA4判白紙に原稿執筆見本に示す体裁に従って内容の記載・図表の添付を行います．従来の専用原稿用紙は使用する必要はございません．1件あたり1枚の原稿について，44字×43行＝1892字を目安に作成してください．

2 ．申し込みに関して

（1）Webによる講演申込

講演申込受付期間内に、本会ホームページの投稿のページに開設する「投稿受付」から登録して下さい．

　 　アカウント作成の後、「アカウントID」・「パスワード」が登録メールアドレスへ送付されます．

　 　ログインしていただくと，講演登録ページが表示されますので，必要事項を記入の上登録ください．登録済み原稿の確認も行えますのでご活用ください．受付期間中でしたら，何度でも原稿の差し替えは可能です．

（2）査読

査読委員の厳正な審査により，査読を行います．査読結果はメールにて各アカウントに通知されます．

（3）最終原稿受付

上記同サイトにより最終原稿の受付を行います．新しく原稿の登録が必要ですので，忘れずに登録してください．

（4）参加登録受付

講演申し込みとは別途，参加申し込みも必要です．詳しくは大会 HP，「参加登録」をご参照ください．

3．原稿作成要領

（1）Ａ４判白紙に、原稿執筆見本に示す体裁に従って内容の記載・図表の添付を行います．

注意:提出された原稿は本会へ著作権譲渡されたことになります。

（2）講演原稿は原寸で作成します。講演論文集には電子版DVDと冊子版Ｂ５判に縮小し，そのまま掲載されます．

（3）上下左右のマージンおよび講演番号スペースを確保します．マージンは上マージン30mm、左マージン18mm、カラム間マージン7mm、右マージン18mm、下マージン27mmを目安としてレイアウトに留意して下さい．

（4）使用言語　日本語または英語.

（5）配　　置.

1. 表題，著者名，勤務先は原稿執筆見本に従い、記入して下さい．英文の場合は，表題のみ英文で記入して下さい．

2. 本文は１段または２段に書いても差支えありません．

（6）文字の大きさ.

表題，著者名，勤務先，本文の文字の大きさは，下記を大体の目安として下さい．

表　　題　16ポイント＝５mm

著者名・勤務先・本文9ポイント＝３mm

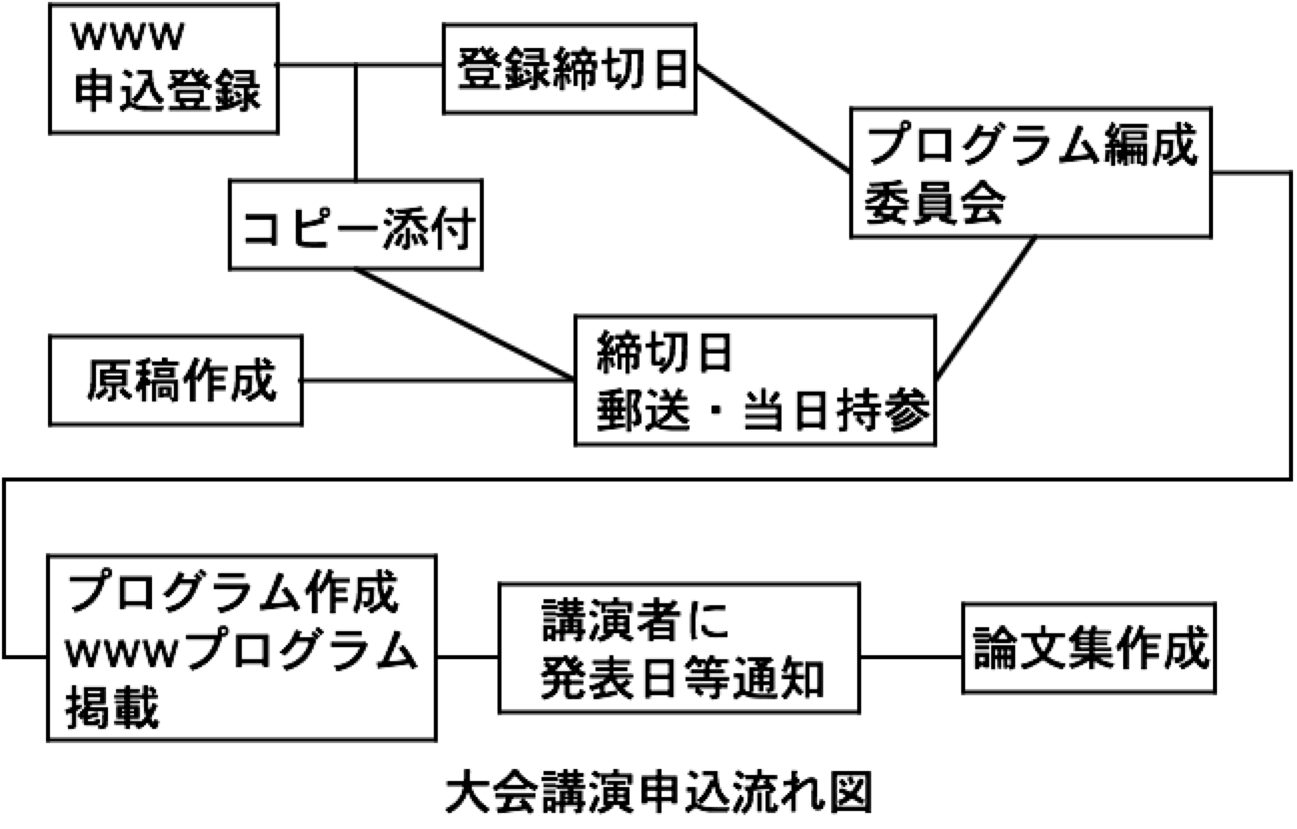
（7）提出期限は大会ホームページを確認してください．

（8）提出後の差し替えはできません.

（9）お問い合わせ先

[info@nolta-s2016.jpn.org](mailto:info@nolta-s2016.jpn.org)

**参考文献**

1. 情報二郎，通信三郎, “参考文献,” NOLTA Society Conference 2016, pp. ??—??, 東京, 2016.
2. 通信三郎，”参考文献2,” NOLTA Society Conference 2016, pp. ??—??, 東京, 2016.